

地域の皆さまへ説明会を開催しました

福島第一原子力発電所における事故、および放射性物質の漏えいにより、地域の皆さまに大変なご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、心より深くお詫び申し上げます。

東北地方太平洋沖地震に関する東京電力の原子力発電所の状況について、5月30日に刈羽村、5月31日に柏崎市で説明会を開催しました。

ご説明内容 1

「地震と津波の福島第一の安全機能への影響」

●地震の大きさ

- ・震度6強（福島県双葉町、大熊町）
- ・現在確認できている最大加速度は、2号機で水平方向550ガル（設計値438ガル）
- ・中越沖地震の際の柏崎刈羽原子力発電所では、1号機で680ガル

●地震による影響（津波前）

- ・地震発生と同時に、運転中のプラントは全制御棒が全挿入しました。
- ・地震により送電線からの外部電源（3ルート6回線）が全て停止し、非常用発電機（13台）が起動しました。



非常用発電機
(イメージ)

●津波の高さ

- ・基準水面から、+14~15m（設計高さは+5.7m）

●津波による影響

- ・津波により、非常用発電機13台は6号機の1台を除き使用不能となりました。
- ・海水系機器（モータ等）が全て使用不能となりました。



福島第一原子力発電所4号機排気筒付近の津波

海面から約14mの高さのタンクが水没

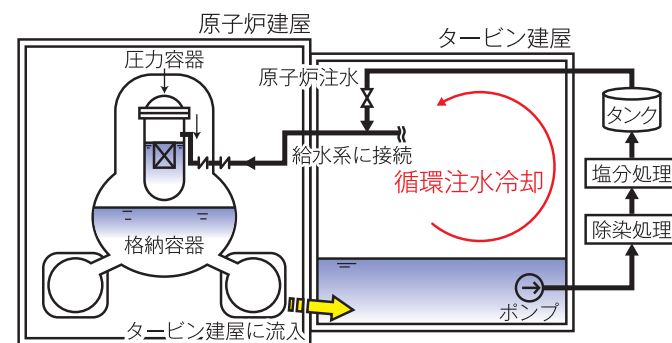


ご説明内容 2

「福島第一の事故収束への取り組み状況」

1~3号機の原子炉および1~4号機の使用済燃料プールへの注水・冷却を継続的に行っております。

至近の主要作業として、建屋内の滞留水を浄化して注水に再利用する循環注水冷却の準備や使用済燃料プールへの注水・冷却のための仮設ポンプ・熱交換器の設置などを進めています。



「循環注水冷却」による原子炉の冷却



使用済燃料プールの冷却

ご説明内容3

「柏崎刈羽で完了した津波安全対策」

全交流電源を失い、炉心冷却機能と燃料プール冷却機能が喪失したとしても燃料を破損させない対策を完了しました。

●電源と注水機能の確保

新たに準備した機材を海拔約35mの高台に配備しました。



電源車

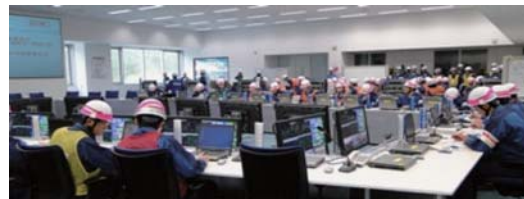


発電機

- ・500kVA高圧電源車：4台
- ・エンジン付発電機：5台
- ・4500kVA高圧電源車：1台
- ・消防車：5台
- （予備も含め8台保有）
- ・仮設ケーブル（15m～300m）

●緊急時対応訓練

津波による電源機能等喪失時における対応手順を策定し、新たに配備した電源車や消防車などを用いて「緊急安全対策訓練」を4月11日、20日、28日5月25日に実施し手順の実効性を確認しました。



緊急時対策室



消防車・電源車・瓦礫撤去車



仮設ケーブルの準備



電源車へのケーブル接続



消防ホースの注水ライン接続

ご説明内容4

「柏崎刈羽で今後実施する津波対策」

より安全性を高める対策を実施してまいります。

●防潮堤の設置



(イメージ)

津波の衝撃と地震に耐えるように設計します。

●貯水池の設置



(イメージ)

発電所構内に冷却用淡水の水源として設置します。

当日いただいた主なご質問と回答

ご質問：2009年に貞観地震による太平洋の津波の指摘がありながら、東京電力はそれを無視した。その時もっと対策を考えていたら、ここまでの大事故にならなかったのではないかと。

同様に柏崎刈羽においても、佐渡海盆東縁断層による地震を無視せず考慮すべきではないかと。

回答：貞観地震は研究者の中で話題になっているのは承知していましたが、地震の規模、波源などについて色々な説があり、確定したものはなく、調査・検討をしているところでした。

柏崎刈羽においても、知見の拡充を今後も進め、今回の津波も踏まえて検討してまいります。なお、佐渡海盆東縁部については、当社と国の海上音波探査の結果、断層は存在しないことを確認しています。

ご質問：東京電力の発表が二転三転しているが、隠蔽体質の現れではないかと。

回答：ご指摘は厳しく受け止めます。収束に向けて現場は努力・苦勞しております。なるべく早く状況を把握して、評価することを心がけていたつもりですが震災直後は日々状況が変わりました。情報を隠すことはまったく考えていませんが、今後はしっかりご説明するように努めてまいります。

ご質問：柏崎刈羽原子力発電所は本当に大丈夫なのか。

回答：ご心配をおかけして、申し訳ありません。今回の震災以降、津波に対して何が足りないのかを考え、結論として15mの津波に対しても、原子炉と使用済燃料プールの燃料を破損なく冷却できるよう電源車の配備などの対策を進め、それらを実際に用いた訓練も定期的に行ってまいります。